

会 議 録

会 議 名	平成30年度第1回野田市保健医療問題審議会
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	1 会長及び副会長の選出について（公開） 2 野田市健康づくり推進計画21（第3次）の策定について（公開）
日 時	平成30年11月8日（木） 午後1時30分から午後2時30分まで
場 所	保健センター3階大会議室
出席委員氏名	金本 秀之、門倉 正樹、小張 力、種村 伴子、 秋田 茂、石塚 勝巳、清岡 智、渡辺 浩之、 高瀬 峰子、太田 央子、張替 洋子、太田 雅康
欠席委員氏名	鈴木 隆一、杉戸 一寿、中村 悦子
事務局等	鈴木 有（市長）、今村 繁（副市長）、直井 誠（保健福祉部長）、中代 英夫（保健センター長）、岡田 勇貴（保健センター長補佐）、稲垣 仁一（関宿保健センター長）、池田 亜由美（子ども支援室長）、中山 知子（保健センター母子保健係長）、秋鹿 弥由紀（保健センター健康増進係長）、江原 由美子（保健センター主査）、水川 知心（保健センター技師）、島根 賢一（保健センター主事補）
傍 聴 者	無し
<p>平成30年度第1回野田市保健医療問題審議会の会議結果（概要）は、次のとおりである。</p> <p>稲垣関宿保健センター長 本日の審議会は、9月末の任期満了に伴い10月1日付けで新たに任命した。現在、会長及び副会長が不在のため、市長より招集したことを報告する。始めに、鈴木市長より御挨拶をお願いしたい。</p> <p>（市長挨拶）</p>	

稲垣関宿保健センター長 任命後、最初の会議になるので、委員から名簿順に自己紹介でお願いしたい。

(委員自己紹介)

稲垣関宿保健センター長 次に、事務局の紹介をする。

(事務局自己紹介)

稲垣関宿保健センター長 本日の審議会は、委員の2分の1以上が出席しており、会議が成立することを報告する。審議会の会議は原則公開で、あらかじめ市報及び市のホームページで会議の公開について掲載している。また、会議資料及び会議録は、本庁舎及びいちいのホールの行政資料コーナーに配架していることを報告する。会議録作成のため、録音することに御了解をお願いしたい。慣例により会長が選出されるまでの間、仮議長を市長にお願いする。

仮議長(市長) 7月1日より、野田市審議会等の会議に関する要項の運用を統一し、傍聴者の入室は、会議開会后、会長が入室を許可する旨を宣言してからとした。本日の傍聴の申込みはないが、会議の途中で傍聴の希望があった場合、5人以内で入室を認めることとする。

それでは、野田市保健医療問題審議会条例第5条第2項の規定により、会長は委員の互選により選任するとなっている。選任の方法についてお諮りする。

秋田委員 指名推薦でお願いしたい。

仮議長(市長) ただ今、指名推薦との発言があったがいかがか。

(異議無しの声有り)

仮議長(市長) 異議がないため、指名推薦とする。どなたか推薦をお願いしたい。

秋田委員 金本委員を推薦する。

仮議長(市長) ただ今、金本委員との推薦があったがいかがか。

(異議無しの声有り)

仮議長(市長) 異議がないので、会長を金本委員にお願いしたい。条例第6条第1項により、会長が会議の議長となると定められているので、議長を金本会長に交替する。

金本会長 就任の挨拶を述べる。

金本会長 野田市保健医療問題審議会条例第5条第2項の規定により、副会長は委員の互選により選任するとなっている。選任の方法についてお諮りする。

秋田委員 指名推薦でお願いしたい。

金本会長 ただ今、指名推薦との発言があったがいかがか。

(異議無しの声有り)

金本会長 異議がないため、指名推薦とする。どなたか推薦をお願いしたい。

秋田委員 石塚委員を推薦する。

金本会長 ただ今、石塚委員との推薦があったがいかがか。

(異議無しの声有り)

金本会長 異議がないので、石塚委員を副会長に決定する。就任の挨拶をお願いする。

石塚副会長 就任の挨拶を述べる。

金本会長 本日、市長から野田市健康づくり推進計画21(第3次)の策定について、本審議会へ諮問があるので、これより市長から諮問を受ける。

鈴木市長 野田市健康づくり推進計画21(第3次)の策定について、野田市保健医療問題審議会条例第2条の規定に基づき、別紙諮問要旨のとおり諮問する。

金本会長 ただ今、市長から野田市健康づくり推進計画21(第3次)の策定について諮問を受けた。事務局は、各委員に諮問書の写しを配布し、本諮問にかかる要旨について説明をお願いしたい。

中代センター長 諮問要旨について説明する。

金本会長 なお、市長は、公務のためここで退席する。それでは、野田市健康づくり推進計画21(第3次)の策定について、事務局から説明を求める。

中代センター長 健康づくり推進計画21の策定経過について説明する。

岡田センター長補佐 健康づくり推進計画21(第3次)素案の概要について説明する。

金本会長 ただ今の説明に対する質疑に入る。質問や意見があれば、挙手をお願いしたい。

清岡委員 資料の31ページの栄養・食生活の項目で、適正体重を維持している

人の増加の目標で、目標値は肥満の割合だけ書かれていて、やせ過ぎの減少が触れられていない。やせている方は問題ないが、未婚の女性の方はやせ過ぎの問題があるので、医師の意見や協力の下に進めていくことが必要ではないか。

中代センター長 前回の計画では、20代女性のやせ過ぎの割合を減少する目標値を15パーセントに設定していた。今回計画での現状が6.3パーセントに大きく改善したことから、目標を達成したと判断し項目から削除した。委員からの指摘で、やせ過ぎの女性についても、今後の目標として取り組んでいく重要さがあることから、比較できるデータがあるので、計画に載せることは可能である。

金本会長 やせ過ぎは、健康の上で大切な問題である。基準が達成できたのは素晴らしいことだが、まだまだ、やせ過ぎが目立つ方もいるので、これは私見だが載せた方が良くと思う。

中代センター長 計画に載せるということで進めたい。前回計画では15パーセントの目標を達成しているが、この目標値をそのまま継続して設定することで承をいただきたい。

金本会長 目標値を維持したままでお願いしたい。若い方は、菓子が食事代わりになっているので、きちんと是正していかななくてはならない。

石塚副会長 がん検診の受診率で、平成27年度とそれ以降では、母数や人口の捉え方が違うと思うが、何でこんなに違うのか教えてほしい。

中代センター長 分母の数字が違う。国勢調査の人口から職域でがん検診を受けられる分類を引いて農業従事者をプラスして、市町村で検診を受けると想定した人数が分母である。各市町村の受診率の出し方がバラバラで指標がないので、国の方でも平成28年度から市民の人口を分母にして、実際に検診を受けた人を分子にするという約束事で受診率を算定している。注意書きを誤解のないようにもう少し丁寧な表現にしたい。

金本会長 検診の受診率が非常に低いことが問題で、医療機関にかかり、健康に注意されている方はきちんと受けるが、実際に意識をしていない方をどうやって掘り起こすのかを考えていかなければならない。

清岡委員 資料の33ページの身体的活動・運動の項目で、運動していない理由

として、時間が取れないと回答した割合が50パーセントであり、運動という言葉を出してしまうと非常に敷居が高い。運動をやっているか、やっていないかと運動ばかり聞かれると、時間がないという回答が多めに出ることが予測される。運動ではなくて、身体活動みたいな言い回しがあっても良いと思う。また、目標を目指す場合の啓もうとして、運動、運動とあまり言い過ぎずに、活動量を増やすような支援を是非お願いしたい。

中代センター長 運動という言葉自体が重荷になってなかなか実際行動ができない状況や意識の問題もあるので、身体的活動という文言をうまく計画の中に盛り込みたい。

金本会長 どのジムに行かなきゃいけないとか、どういうウェアを着なければいけないとか、形から入る方が多い。私がよく言うのは、自分に合った靴を1足用意して、その靴で歩きましょうということから入っていくと案外入っていきやすい。敷居を高くしないような言葉が大切である。

石塚副会長 46ページの歯周疾患検診で、8020運動ということでやっているにもかかわらず、検診の対象者が70歳までなのは、後期高齢者が対象になっていないからか。

中代センター長 市で行っている歯周疾患検診は70歳までを対象とし、後期高齢者は広域連合で76歳を対象に検診を実施している。

石塚副会長 市がやるということではないのか。

中代センター長 76歳の検診は広域連合で事業を行っている。今後は、8020運動を行っていることから、そのデータを含めて、80歳の方にも多くの歯を残していただきたいので、80歳を対象に歯周疾患検診を行った方がいいのではないかとということも検討している。

今村副市長 予算の関係もあるが、来年度の予算でそういうような方向で今考えている。

金本会長 是非よろしくお願いしたい。

張替委員 食生活の方で心配なのが、75歳以上の老人の低栄養がすごく全国的に話題になっている。その辺のフォローがないような気がする。一人暮らしの給食サービスを昨年までやっていたが、その人たちの話を聞くと、こんなにき

ちんと主食や副菜が全部そろったものはそうそう食べられないと言っている。毎日少しずつ作るのは大変だから、一遍に作って同じものを食べる人が結構いたので、野田市でもそういう所のフォローをしていただきたい。

金本会長 今注目されているフレイルと関連して、栄養状態や体力が下がって動けなくなってしまうのをどうやって防げるかということも検討項目に入れていただきたい。

中代センター長 高齢者の低栄養について、実際の問題として認識しなくてはいけない。全然触れていないので計画に盛り込みたい。

清岡委員 39ページの喫煙の項目で、次の40ページの目標にも、最後に公共施設における禁煙の施設を増やすとか、地域、職場でできることで分煙を推進するとか、41ページの最後の文言で、受動喫煙対策について国の動向を踏まえて適切に対応するとか、大変よろしいと思うが今一歩弱いような気がする。国のやっていることが全然足りていないと思うので、野田市が後手を踏むのではなくて先手を取って、路上喫煙を全部禁止するとか、公共施設を全面禁煙にするとか、そういうことを条例で出すようなことを審議会で提案するのはどうか。野田市の健康や受動喫煙のことを考えれば、先手を打ってやるようなことが非常に大事だと思う。

金本会長 2020年のオリンピックを目指して、各自治体は受動喫煙防止ということで、かなり取り組んできているのは事実である。東葛北部5市でも、医師会が主導して動いてきているが、野田市は一歩引いている。地域的な現状もあると思うが、我々としても一歩進めていただきたいという気持ちでいる。是非検討課題として、進めていただきたい。

金本会長 質疑はないか。質疑で出された意見を事務局で調整後、会長確認の上、計画に反映させたい。会長に一任いただければと思うがいかがか。

(異議無しの声有り)

金本会長 そのようにさせていただく。事務局案のとおり承認することに異議はないか。

(異議無しの声有り)

金本会長 野田市健康づくり推進計画21(第3次)の素案について、承認する

ことに決した。今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いする。

中代センター長 本日の意見を調整して会長確認後、パブリック・コメント手続を来月12月5日から来年1月4日の1か月間実施する予定であり、次回審議会にパブリック・コメント手続の結果の報告と計画の答申をお願いしたい。

金本会長 事務局から連絡をお願いする。

中代センター長 次回の審議会は来年2月下旬を予定しており、詳細は改めて連絡する。

金本会長 以上で第1回野田市保健医療問題審議회를終了する。